スーパーコンピュータ　サービス申請書

|  |
| --- |
| 京都大学学術情報メディアセンター長 殿 |
| 「京都大学学術情報メディアセンター利用規程」に基づき、次のとおり申請します。なおご承認の上は、利用に関し、同規程を遵守することを誓約します。 |
| 区分 | □ | 新規 | □ | 資源追加 | □ | 変更 | □ | 取消 | 申請日 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
|  |
| 申請者 | 利用者番号 |  | 氏名 |  |
|  |
| 支払責任者 | 支払責任者番号 | u |  |  |  |  |  | 氏名 |  | 印 |
| 費目コード |  | 支払費目名 |  | 申込金額 |  | 千円 |
|  |
| コース(各種別から1つ選択)1コースごとに申請書1枚が必要です※1 | 種別 | タイプ | 利用期間 | ノード数 |
| パーソナル※2 | □ | タイプA (システムA) | □ | タイプB (システムB) | □ | 通期（年度末） |  |
| □ | タイプC (システムC) | □ | タイプG (システムG) | □ | (　　　)  | ヶ月 |
| グループ※2, 3 | □ | タイプA0 | □ | タイプA1 | □ | タイプA2 | □ | タイプA3 | □ | 通期（年度末） | ( )ノード |
| □ | タイプB0 | □ | タイプB1 | □ | タイプB2 | □ | タイプB3 |
| □ | タイプC0 | □ | タイプC1 |  | □ | (　　　　) ヶ月 | ( )GPU |
| □ | タイプG0 | □ | タイプG1 | ※タイプGはGPU単位の受付 |
| グループ名（継続の場合）： | g | r |  |  |  |  |  |  |
| 専用クラスタ※2, 3 | □ | システムB | □ | 通期（年度末） | ( )ノード |
| グループ名（継続の場合）： | g | r |  |  |  |  |  | □ | ( 　)  | ヶ月 |
| 大規模ジョブ | □ | タイプA（システムA） | □ | タイプB（システムB） | □ | (　　　)  | 週間 | ( )ノード |
| 開始希望日 |  | 年 |  | 月 |  | 日　 [希望の月曜日を記入] |
| 大容量ストレージ追加(スパコン) | □　　　　　　　 | ( |  | ) TB [10TB単位] | 追加対象のグループ名： | g | r |  |  |  |  |  |
| 高速ストレージ追加(スパコン) | □　　　　　　　 | ( |  | ) TB [2TB単位] | 追加対象のグループ名： | g | r |  |  |  |  |  |
| 仮想サーバホスティング | □ | 標準： 2コア、4GBメモリ、100GBディスク | グループ名（継続の場合）： | g | r |  |  |  |  |  |
| CPU増量: | ( 　 　 ) コア | メモリ増量: | ( 　 　 ) GB | ディスク増量: | ( 　　 ) GB |

※1：(例) パーソナルコース/タイプAとタイプBや、グループコースとストレージ容量追加など、同時に複数のサービスを
申請いただく場合でも、**申請書は1枚ずつ記入**いただく必要があります。

※2： 利用者番号（ログインID）を取得するためには、利用者毎に利用申請書（本申請書とは別書式）の提出が必要です。

※3： グループコースの支払責任者と紐づいている利用者は、自動的にグループのメンバに追加されます。
本申請書の申請者は、利用者ポータルにアクセスすることでグループメンバの自動追加の “停止” および
メンバの追加・削除が可能です。

|  |  |
| --- | --- |
| センター記入欄 |  |